

## 保 育



### 国有地・都用地の活用で保育園待機児ゼロを

・税務署（西日暮里6丁目）の使われていないテニスコートに西日暮里保育園の改修時、保育園がプレハブで建てられていた。区はその後も使わせてくれと国に要望したが、どうしても認められなかった。しかし、政権交代後、国も遊休地の貸与に動き出し、今では貸し出すと言っている。他区でも、国有地に保育園設置を開始した。国有地・都用地を洗い出して、有効活用をお願いしたい。

・上の子を保育園に預けて、下の子を出産した場合、いったん仕事を辞めてしまうと、生後2か月で仕事に就くか、保育園を辞めるかという選択をしなければならない。2か月という期間をのばせないかという要望がある。民間会社では育児休業を実際はとれず、ましてやパートで働いていれば辞めざるを得ない場合も多い。柔軟に対応してもらいたい。

## 環 境



- ・区内街路樹マップを作成し、見どころ紹介を
- ・樹木を増やすため、区民から具体的な植樹場所の提案を受け付ける仕組みづくりを
- ・公園、児童公園を芝生や草などで緑化できないか

校庭の芝生化は芝生を養生する期間、子ども達が校庭を利用できないのが難点。養生期間の短縮など、改善に努力してほしい。

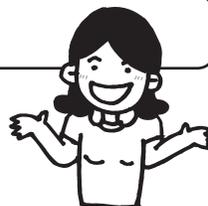
## 介 護



- ・「在宅介護の切り札」といわれる「小規模多機能型居宅介護」が区内に1か所しかない。誘致を積極的に！

小規模多機能型居宅介護：介護が必要となった高齢者（主に認知症高齢者）が、これまでの人間関係や生活環境をできるだけ維持できるよう、「通い」を中心に「訪問」「泊まり」の3つのサービス形態が一体となり、24時間切れ間なくサービスを提供できる

## 男 女 平 等



・荒川区の審議会等の女性委員の比率が昨年度は19.4%となり、16～17%だった今までから、少し向上した。閣議決定では「2020年までに社会のあらゆる分野において指導的な地位を占める女性の割合が30%を超えるように」とされている。

・区職員の女性幹部職員は？ 69人中9人 13%  
幹部職員希望者がとても少ないのが荒川区の悩み。女性職員の皆さんにはぜひ頑張って幹部職員をめざしてほしい。現幹部職員の応援もお願いしたい。

・男性育児休暇取得者は？ 昨年度1名  
男性に育児休暇取得をすすめる職場風土をお願いしたい。

・アクト21（男女平等推進センター）の活用を

たとえば、23区の男女平等推進センターの図書費の予算は荒川区が一番少ない。図書コーナーもあいうえお順で整理されていたり、古い資料しかなかったり、行くとがっかりする。もっと活用されるよう工夫してほしい。